

シクロケム

α CDを低GI素材で提案強化

飲料などへの配合口を提案

株シクロケム(神戸市中央区)は、シクロデキストリン(CD)を食品に添加して摂取することによって、GI値が低くなることを試験で確認した。

今後、同素材を低GI素材としても提案強化していく。

試験では、男性12名にデンプン50gに相当するパン、または α CD10mgを添加した同パンを摂取してもらい、3時間後の血糖値とインスリン値を測定。その結果、 α CD添加のパンを摂取したグループは、無添加パン摂取グループに比べて、有意に血糖値上昇率が低下するとともに、血糖値が最大になる時間が遅くなつた。同社では、この試験結果を基に α CDをサプリメントやシリアル、飲料などへの配合提案を進めている。

また、 α CDはBMI25～30の肥満気味の28名を対象にしたプラセボ対

照二重盲検クロスオーバー臨床試験において、2ヶ月間1日の α CDを食品と一緒に摂取することで、普段の食事内容や生活習慣を変えずに、体重が減少したほか血中の総コレステロール値やLDLコレステロール値、インスリン値も低下したことを確認。生活習慣病改善作用も示した。